



JR宇都宮線石橋駅開業

130周年記念式典が行われました



7月19日に石橋駅で行われた式典に、JR小金井駅の渡辺智彦駅長、(株)JR東日本ステーションサービス石橋ブロック長 渡辺光夫氏、広瀬寿雄市長らが出席しました。

広瀬市長は駅長用の制服を着て登場し、「石橋駅は幼い頃から愛着のある場所。これからも市と連携して地域の更なる発展を目指したい」と述べ、渡辺駅長から一日駅長の委嘱状を受け取りました。

宇都宮駅から出発したDD51形ディーゼル機関車がけん引する130周年記念号は11時59分に入線。ホームには、列車を収めようとカメラを手にした鉄道ファンで溢れました。

一日駅長を務めた広瀬市長らが左手を挙げて出発の合図を出すと、列車はゆっくりホームを後にしました。

平和研修派遣団 ヒロシマへ

8月18日、非核平和都市宣言推進事業、平和学習の一環で「下野市中学生平和研修派遣団」として広島県に派遣された市内4中学の2年生8名が、市長へ報告に訪れました。

団員は、平和記念式典への参加や原爆ドーム、平和記念資料館などの見学で感じたことや学んだことなどを報告しました。

派遣団リーダーの瀬川源さん(南河内二中)は「想像していた以上に、戦争は残酷なものであり、被爆者の方の講話一つひとつが心の痛むものばかりで、平和の大切さを忘れず、感謝の気持ちを持って生活していくべきだと強く感じました。そして、二度と戦争を起こさないためにも、今回の派遣で学んだことを、一人でも多くの人に伝えなければならないと思いました」と感想を述べました。



しもつけクイズ

【正解は22番目】日本橋に始まる日光街道22里(90キロ)の位置にあります。

おみこし広場大にぎわい!



7月19日に石橋庁舎周辺で「みんなの祭りおみこし広場」が開催されました。

地元自治会やコミュニティーなどが中心となって30年も開催されています。



第5回しもつけかんぴょうまつり開催

かんぴょう生産日本一

7月25日に道の駅しもつけで、第5回かんぴょうまつりを開催しました。

猛暑の中、かんぴょう剥き体験や下野市で生まれた鮎のつかみ取り、瓢の重さ当てクイズ、かんぴょう巻の早食い大会が行われました。

また、中大領おはやし



会や薬師寺幼稚園の園児による演奏会が行われ暑い中の一生懸命の演奏で会場を盛り上げてくれました。